畜産部

### 殖 農家全体 研 修

繁殖農家全体研修 繁殖農家全体研修 の繁殖農家や関係 の繁殖農家や関係 の繁殖農家や関係 会とJA全農福島牛繁殖飼育者協議

会を開催しました。 研修会に先立

本と言念単立が乗られました。 研修会第1部では、福島県中央家畜 保健衛生所の星陽子主任獣医技師による「黒毛和牛繁殖農場の牛白血病清浄 化に向けた取り組み」の講演と、JA 全農北日本くみあい飼料㈱による新規 取扱い飼料の紹介、第2部はJA全農 取扱い飼料の紹介、第2部はJA全農 九州素牛駐在事務所井垣辰夫氏による 「購買者に選ばれる素牛産地の在り方に ついて」と題した講演をおこないました。 最後に生産者代表・遠藤義博さん(J Aふくしま未来)のがんばろう三唱によ Aふくしま未来)のがんばろう三唱によ の、生産基と入り気強の高易とは かり研修会を終了しました。り、生産基盤強化への意識の高揚をはり、

多頭販売優良生産者受賞者は次のと



、特別表彰者(年間50頭以上販売)】※敬称略

A東西しらかわグ

(JA東西しらかわ)

JA夢みなみ)

渡辺 佐藤牧場株

(JA福島さくら)

しま未来)

㈱桜井アグリ 長久保誠一 勇 Ś JA東西しらかわ) (A福島さくら)

菊地

(JA夢みなみ)

来

(年間30頭以上販売)】

が集いました。

A担当者・酪農関係団体の約60名福島県をはじめ県内の酪農家・J

ウメ 正範 A東西しらかわ A夢みなみ) A福島さく 5

佐藤

蛭田、

安斉栄太郎

しま未来)

知徳 ふくしま未来) しま未来)

のけみ日 (JA夢みなみ) A夢みなみ)

A夢みなみ) [しらかわ]

A夢みなみ) A東西しらかわ 福島さくら)

伊㈱吉田 佐久間清仲 水野谷和洋 ず 和治 逸義 (JA夢みなみ) JAふくしま未来)

畜産部

## 研修会

## 開催 福島酪農家全体

主催となり、福島県農業総合セン福島酪農協議会とJA全農福島が2月15日(金)、JAグループ 会」を開催しました。 Aグループ福島酪農家全体研修 (郡山市)で、 「平成30年度 研修会には、

受賞です。 と技術の向上による良質乳の生産乳質環境改善に対する意識の高揚た。乳質環境改善コンクールは、 くらの遠藤正一さんは、二度目の最優秀賞を受賞されたJA福島さ 齢化や後継者不足、さらには生を目的として開催しています。 「『バルクから直接飲んでも大丈夫 給与内容、経営の特徴等を紹介し、 質乳の生産をしています。 農家の皆さんは、それぞれに工夫 ますます厳しい状況にあり コストの増加により、 最優秀者の事例発表を実施しまし 環境改善コンク し、衛生環境の向上に努め、 研修会では、まず第24回乳質 このような状況下でも酪 自身の飼養形態、 ルの表彰および さらには生産 酪農経営は 今回 ります。 飼料 高品 高

表彰と事例発表の後は、共立製している。」とのことでした。

が、今後の酪農経営に有意義に活今回の研修で得えま言 きました。 炎と対策」と題した講演をいただ薬㈱技術顧問の西英機氏に「乳房

幕を下ろしました。



最優秀賞を受賞した遠藤正一さん

# 福島県JA-SS運営者研修会 開催

燃料部

島石油事業における今後の方向性を示すも針・実施具体策を説明し、JAグループ福業界動向等を踏まえ、次年度の本会事業方 に開催しました。 3年度福島県JA2月19日(火) ました。本研修会は、石油情勢や- SS関係者総勢67名参加のもと 火、 SS運営者研修会』を、JA福島ビルで『平成

中で、JA・SSでは、「人創り・店創り」した。県内燃料事業の会社化が進んでいくりを目指すことを確認し、研修会を閉じま 「配送事業合理化」「営農用燃料取扱中で、JA‐SSでは、「人創り・

平成30年度福島県JA-SS運営者研修会



表彰の様子



### 写真右側から

	平成30年度品目別取扱最優秀SS	
油外商品総合の部	㈱JAふくしま未来サービス	野田南 SS
JA-OILの部	㈱JAサービス夢みなみ	西袋 SS
洗車(フル)の部		
軽油の部	㈱JAふくしま未来サービス	小高 SS
揮発油の部	JA夢みなみ	玉川セルフ SS
洗車(セルフ)の部		
灯油の部	J A会津よつば	みどり中央 セルフ SS
燃料油の部		
タイヤの部		

5 I JA ぜんのうふくしまだより